



<News>

株式会社D4 エンタープライズ、レトロゲーム配信サービス『プロジェクトEGG』にて 2008年1月13日に『赤い相撲 第三話』をリリース

平成 21 年 1 月 13 日

株式会社D 4 エンタープライズ

2009 年 1 月 13 日、レトロゲームの復刻ビジネスやデジタルコンテンツの配信を行なっている株式会社 D4 エンタープライズ（本社・東京都千代田区、代表取締役・鈴木直人）は、同社が運営するレトロゲーム配信サービス『Project EGG』（<http://www.amusement-center.com/project/egg/>）において、新規コンテンツ『赤い相撲 第三話』の配信を開始しました。

タイトル : 赤い相撲 第三話

ジャンル : アドベンチャー

メーカー : コンパイル

配信サイトURL :

http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product_id=730

発売日 : 2009 年 1 月 13 日

価 格 : 630 円 (税込)

権利表記 : (C)D4Enterprise, Inc.

『赤い相撲 第三話』は、コンパイルのディスクマガジン『ディスクステーション 98 #8』に収録された ADV。配信中の前 2 作品に続いて、今回は完結編となる第 3 話の登場です。

憧れの男性である高樹牙雄の勧めで、相撲アカデミーに入学した栗尾由美。アカデミーで由美を待っていたものは、彼女のライバルとなる麗子、そしてアカデミーにて計画されたライバル・プロジェクトであった。さらにその場に、ライバル校・相撲カレッジの校長までもが現れ、伝説の力士の娘である由美に執拗なスカウトをかける。どこまでもなびかない由美に対して、校長はついに巨大ロボット“横綱魔王チャンコウロス”を呼び出した……！

本作品はコマンド選択式のアドベンチャーですが、「みる」「はなす」などの基本的なコマンド以外にも、「シコをふむ」といった独特なものまであります。さらに今回は、ストーリーを補足したり登場人物の行動・言動にツッコミを入れる「ナレーション」コマンドがあり、強烈にシニカルな言い回しでプレイヤーを楽しませてくれます。

シリーズ通じて受け継がれる破天荒さも、今回さらにグレードアップ。巨大ロボット登場というまさかの急展開で、ストーリーの完結を盛り上げます。まだ 1~2 話をプレイしていない人は、ぜひともこの機に 3 話続けてお楽しみください。

【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社 D4 エンタープライズ 広報担当 大石／田中

Mail : info@d4e.co.jp / TEL : 03-3518-6886 / FAX : 03-3518-6887